

Public Relations

広
報



<http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>



今月の表紙 ふるさとまつり ～ 神社境内でお茶をのんで一休みしました ～

まちの話題 オーケストラ演奏で町民を魅了 管弦楽団が最高の音色を披露

10月1日から福祉医療制度の一部が変わります。

「津別町の資源や潜在力及び解決課題」などをテーマに討議開始

温故知新

今も生きる往年の技

幸町 大河 浩 さん

2008.10
NO.550

「津別町の資源や潜在力及び解決課題」などをテーマに討議開始

各部会毎に審議会委員と職員の共同作業で「津別町の将来像」を描き合う

9月8日に第3回総合計画策定審議会が開催され、8部会に分かれて「基本構想の柱」と「まちの課題」を絞り込むための討議が開始されました。今回は、「資源及び潜在力の掘り起こし」と「解決すべき課題」について、あらかじめ配付されていた「付せん」に記入の意見やアイデアを発表しあい、似たもの同士をグループ化する作業を2時間にわたって行いました。

今回は、今回の作業によってまとめられた結果に基づき、『津別町の将来像』について討議するとともに、『何を望むのか』をテーマに「こんなまちにしたい」「こんなことができる」といった意見やアイデアを出し合い、グループ化していく作業を行うこととしています。

部会討議に先立ち、委員の所属部会の確認が行われ、部会長8人の選任が承認されました。委員の所属部会及び部会長は、次のとおりです。（敬称略・五十音順）

なお、これからの計画づくりの概要などについては、引き続き広報や町のホームページに掲載していくこととしています。

生活部会

- 部会長 蓮井 和一
 ・高橋 以明 ・中川 靖由
 ・水上 隆 ・山内 彬
 ・山田 耕司

保健福祉部会

- 部会長 山内 浩子
 ・上田 幸子 ・大谷 利余
 ・中山 静男 ・星屋 光男
 ・八畝 里奈 ・渡辺 直樹

教育部会

- 部会長 竹中 博人
 ・柏葉 恵 ・木内 邦彦
 ・桜井 浩子 ・佐々木 利明
 ・田中 四郎 ・富田 沙智子
 ・平塚 博之

産業部会

- 部会長 中島 浩一
 ・浅木 文雄 ・植松 彰
 ・佐野 多希子 ・曾根 教勝
 ・谷 智博 ・■ 実紀雄
 ・丸尾 幸江

住民活動部会

- 部会長 荒川 博明
 ・奥村 義雄 ・長良 信子
 ・新鞍 忠信 ・星屋 好春
 ・渡邊 勝年

活況方面部会

- 部会長 竹中 茂樹
 ・今井 義広 ・長岐 章久
 ・松平 範慶 ・矢作 芳信

本岐方面部会

- 部会長 村田 政義
 ・迫田 浩司 ・津幡 俊二
 ・長野 三恵子 ・樋口 英男

相生方面部会

- 部会長 金一 謙蔵
 ・鍛冶 博光 ・勝谷 博夫
 ・斉藤 光雄 ・原田 英機



問い合わせ先 総合計画策定審議会事務局 ☎76-2151 内線241

10月1日から



乳幼児等・重度心身障害者・ひとり親家庭等 福祉医療制度の一部が変わります

- ① 乳幼児等医療の助成対象が、小学生（6年生修了時まで）の入院医療費まで拡大されました。
ただし通院医療費は対象外です。
- ② 重度心身障害者医療の助成対象に、精神障がい者（精神保健福祉手帳1級該当者）の方の通院医療費を対象となりました。
ただし入院医療費は対象外です。

○ 入院したとき

	対象年齢	区分	現行	改正後	
乳幼児等	小学1年生から小学6年生まで	入院に限って	初診時一部負担金と医療費の3割	課税・非課税世帯に関係なく、初診時一部負担金のみ (ただし、所得制限を超える方については本制度の対象外となります。)	
重度心身障害者			課税世帯		初診時一部負担金と医療費の1割
ひとり親家庭等			非課税世帯		初診時一部負担金のみ

手続きについて・・・

- 新たに対象となる方には、「受給者証」の交付はしませんので、入院費を支払った後の領収書と印鑑を持参して、役場窓口で手続きをしてください。
- 所得制限を超える方については、医療助成の対象となりません。超えると思われる方は担当にお問い合わせください。(所得制限額は、右表をご覧ください)
- 新たに、重度心身障害者医療の対象となる方には、個人通知をします。

扶養親族等の数	所得制限額
0 人	4,600,000円
1 人	5,060,000円
2 人	5,440,000円
3 人	5,820,000円
4 人	6,200,000円
5 人	6,580,000円

※ 小学校就学前の児童に交付している「乳幼児等医療費受給者証」は、町外の病院等での掲示は必要ありませんので、いったん支払いを済ませて、役場窓口で領収書を持参して医療費の請求をしてください。

問い合わせ先 役場保健福祉課健康医療グループ医療助成担当 ☎76-2151 内線229

オーケストラ演奏で町民を魅了
管弦楽団が最高の音色を披露



第13回つべつ日本フィルセミナーと第22回日フィル子ども芸術の広場が、8月31日、中央公民館で開かれました。日本フィルメンバートと道内外から集まった日本フィルセミナー受講者50人余りによる演奏で、会場を訪れた大勢の観衆を魅了しました。

第一部では、クリニックを受けた津別中学校吹奏楽部員25人がJ・Pスーザ作曲「雷神」などを演奏。続いて、日本フィルメンバートとセミナー受講者がチャイコフスキー作曲「エフゲニー・オネーギン」を演奏し、練習の成果を披露。第二部では日フィルオーケストラによるチャイコフスキー作曲「交響曲第4番」全楽章が演奏され、会場からは惜しみない拍手が送られていました。



AEDを使った実践練習を行う受講者

普通救命救急講習会を開催
救命法などを真剣に学ぶ

9月12日、津別消防署で普通救命救急講習会が開かれ、中学生の父母7人が参加しました。講師の大東邦博救急係長から、ケガ人や急病人が発生した時に救急隊が到着するまでの間、救命処置や応急手当をすること、大切な命を救うことに大きく役立つことが説明されました。

実技講習では、ダミー人形を使ってケガ人の意識や呼吸の確認、心肺蘇生の方法を教わり、また、AED（自動体外式除細動器）の使い方を繰り返し学びました。3時間にもわたる今回の講習受講者には修了証が交付されることとなり、消防署では、ケガや急病の際の応急処置の方法を学べる講習会を随時開催していて、自治会や職場、サークルなどでの開催も呼びかけています。

初めての試み「日曜議会」
多くの町民が議会を傍聴



津別町議会定例会が9月21日と22日の両日開催され、初日の日曜日には多くの傍聴者が議場を訪れました。議会はこれまで、平日に開催されていますが、仕事などでなかなか傍聴することができない町民から、休日などでの開催要望が出ていたもので、多くの方に傍聴していただき町政への関心をより高めたいと、町と議会との協議を経て、今回初めての取り組みとして実施されました。

午前10時の議会開会前から傍聴席には町民の方が訪れ、5人の議員から出された一般質問のやり取りや議案の審議に耳を傾けていました。

townics

まちのわだい

縁日や屋台で楽しく過ごす
本岐地区で秋祭り



本岐神社と本岐農業研修センターで秋祭り（本岐連合自治会主催）が行われ、本岐地区周辺7自治会の皆さんが秋祭りを楽しみました。

予定していた子どもみこしは、雨で中止となりましたが、子ども相撲が学校の体育館で行われ、大きな歓声があがっていました。夕方からは研修センターで縁日が開かれ、会場入口では好評の焼き鳥や豚汁、つぐねが今年も用意され、集まった子どもたちにはスマートフォンやボールや射的、輪投げなどをするなど、笑い声が会場内に響いていました。また、景品がもらえるカラオケやビンゴゲームも行われ、お年寄りから子どもまで時間を忘れて楽しんでいました。

9月16日「認知症サポーター養成講座」が行われ、役場職員や福祉関係者、町民の方など約30人が参加しました。

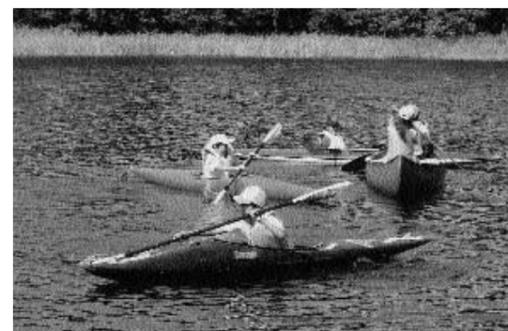
講座では地域包括支援センターの丸尾美佐保健師が講師となり、認知症の基礎知識や認知症の方と接するときの心構えなどを学びました。

津別町には200人ほどの認知症の方が地域や施設で暮らしていて、保健師からは「周囲の人が認知症を正しく理解することで認知症の方やその家族が安心して暮らすうえで、とても心強いことになる」との話があり、参加者は身近な事として真剣に聞き入っていました。



認知症について理解を深める
職員研修公開講座を開催

自然文化教室でカヌーに挑戦
チミケップ湖で自然を満喫



9月6日、チミケップ湖で自然文化教室が開催され、小学4年生から6年生の13人がカヌー体験をしました。子どもたちの中には、初めてカヌーを体験する子どももいて、とても緊張した様子で指導員からカヌーの乗り方やパドルのこぎ方の指導を受けました。

初めはぎこちない手つきで漕いでいた子どもたちも、徐々にコツをつかみ、自由に漕ぎまわることができるようになっていました。

この日のチミケップ湖は、すっきりとした晴天に恵まれ、風もなく湖面は穏やかで、子どもたちは雄大な自然の中で楽しいひと時を過ごしていました。

「すいむ」でプールまつり
水の中でゲームと記録に挑戦



温水プール「すいむ」で水泳記録会とプールまつりが行われ、幼児から中学生まで約70人が集まりました。記録会では、小学1年から中学生までが自分の力に応じて15メートルと25メートルの自由形で、それぞれの記録更新をめざし懸命に泳いでいました。

後半に行なわれたプールまつりでは、水の上に浮かべた大きなビート板の上に何人乗れるかを競うゲームなどが行われ、バランスを崩して水に落ちる子どももいて、周りで観戦していた父母からも大きな歓声があがっていました。

9月14日、豊永のさくら公園において自衛隊美幌駐屯地の炊事車の実演と食事の提供が行われました。9人の隊員が、一度に200食分のご飯とおかず、味噌汁などを作ることができ、炊事車でご飯を炊き上げ、大きな釜でカレーと豚汁を作りました。駐屯地には炊事車が5台配備され、新潟中越地震にも派遣されています。

この日は、隣のパークゴルフ場で自衛隊友の会会員などによる大会が開かれ、プレーを終えた会員や自炊車の実演を見に訪れた家族連れなど約200人が集まり、列になって次々に出来立てを受け取り、おいしそうに味わっていました。



人も町も地元と似ていてホッとします

太田 千尋 さん



おおた ちひろ さん / 20歳 / 上湧別町出身 / 北見信用金庫津別支店に勤務 / 旭町

青春

くろ-ずあつぷ

今年4月から北見信用金庫津別支店に勤める太田千尋さんにお話を伺いました。

太田さんは上湧別町出身の20歳で、現在の任されている仕事は小切手の預かりと、振り込みの伝票処理を担当しているそうです。

北見信金へ就職したきっかけを聞くと、「銀行や事務職に憧れがありました。そして北見が好きだったので北見信金を希望しました」と話してくれました。

太田さんは英語検定や簿記、珠算検定など出来るだけ資格を取る

ことを心掛けていて、英語検定は2級を取得するほど。『修学旅行で行ったUSJでは、外国人と英語で会話する姿を友人の前で見せることができて嬉しかったです』(笑)と話してくれました。

趣味は音楽鑑賞で、特に女性歌手の『アイコ』が好きで、『桜の時』を何度も聞いているそうです。夢は『アイコのライブに行つてみたい』です。『デイズ・ニード・ランドに行つたことがないので時間ができたら友達と行きたいです!』と話していただきました。

漫故

【366】

今も活きる往年の技

大河 浩 さん



おおかわ ひろし さん / 昭和2年10月津別町生まれ / 妻の茂子さんと2人暮らし / 80歳 / 幸町在住

津別で生まれ、80年間この町を見つけてきた大河さん。学校を卒業し、郵便の仕事に就いた時はまだ戦時中で、その後駅で小荷物や改札の仕事をして18歳の年に終戦を迎える。『この真ん中にいるのが私です』と、百年史に載っている60年ほど前の津別駅舎での記念写真を指差し、懐かしそうに当時の様子を話してくれました。

大工職人だった父親の姿を見て育ち、自らも大工の道に進む。『親からは厳しく仕込まれ、頭も叩かれた』といい、以来40年以上職人としての現場人生を送る。

町内の仕事も多かったが、標準や羅臼、昔別の炭鉱住宅と遠方のの仕事も数知れない。陸別や本別の銀行、留辺蘂の学校、端野の郵便局など大きな現場もあり、仕事の旅に出れば飯場生活で休まず働いた。それは殆んど20代の時という。今は、ほそ穴やカンナ掛けは機械が主流で建具は既製品もあるが、当時は全てが手作業の時代。

『頭で家の形を描きながら、さしがねと墨壺を使って建材に墨付けをした夜は、間違いがないか気になって眠れなかった』という。大工は60歳で辞め、その後10年は治山や土木仕事で現場生活を続けた。『忙しかったけど大工をやつて良かった』と自らに誇りの言葉をかけているように話す大河さん。

今もその時の技と経験を活かし、人活センターで大工仕事や様々な仕事をこなす。以前は商店街の木製看板の修理で絵を描き『細かなものは苦労したが面白かった』と楽しそうに語る。

『お酒は』と聞くと、棟上げや仕事で飲むので周りから『飲ん兵衛』と言われるが、昔も今も家では全く飲まないといい、普段飲まないのに『と聞くと』それが飲めるんだね』と笑顔で答えてくれた。

スコップ二丁で100坪の畑を耕し、奥さんと野菜作りをするかたわら、仲間とパークゴルフにも通い、充実の毎日を送っている。

健康いきいき

できることから

やってみよう!

食事のプチ改善!>

メタボ健診とも言われる特定健診や、職場での健診、病院での血液検査の結果をゆっくりとご覧になったことはありませんか? その中にお薬を飲む必要はないけれど、少し高めの数値はないでしょうか? 血圧や血糖値、中性脂肪、尿酸など...

でも「ちよつと食べすぎ、飲みすぎなのかな。まあこのくらいだったらいいか」と終わりにしがちです。この数値が上がりが始めた時こそ、自分の生活習慣を思い出してみましょう。そうして、変えたほうが良い部分ができる範囲で改善していきましょう。

① 男性・40歳代・Aさん 中性脂肪が高めのAさん。食事時間が不規則で間食に菓子パンを毎日1個食べていました。

「あんパン1個でスティックシユガー11本の砂糖量!」そんな砂糖が入っているのか...でも好きだから止められないなあ。1日に半分だけにしてみよう。

1年後の健診で血糖値、尿酸も改善し、おまけに中性脂肪も少しさがりました。

自分の生活習慣を大きく変える事は大変ですし、長続きしません。このような小さな改善からまずやってみましょう。

また、何を改善したら良いのか迷っている方は、町の保健師・栄養士にぜひご相談ください。



暮らしを支える 税

納付のお忘れはありませんか?

10月1日までに、町道民税の1期、2期、固定資産税1期から3期、国民健康保険税の1期から4期、軽自動車税全期分の納期限が到来しています。

役場から届いている納付書を確認していただき、納期限が過ぎて納付を忘れていたものがありましたら至急納付をして下さい。

納期限を過ぎますと延滞金の計算の対象となり、納付する税額や納付した日にもよりますが、本税と併せて『延滞金』も納めていただくこととなります。

納期限後、納付されていない税があると『督促状』を送付しますが、それでもなお納付せず、そのまま放置しておく、給与、預貯金、財産等の差押をするようになります。そのようなことにならないためにも、納期内の納付をお願いします。

また、納期限までに納付できない方は、そのまま放置せず役場収納担当で納税相談されるようお願いいたします。

口座振替制度を利用されている方は、通常は月末(郵便局は25日)引落になつていきますので振替日前までに口座の残高の確認をお願いします。残高不足で口座振替ができない場合は、納付書(役場収納担当で再発行します)で納付していただくこととなります。



とんちん館・射的・金魚すくいなど・・・ どのお店も子どもたちに大人気でした！！



威勢良く五差路周辺を練り歩く担ぎ手衆



子どもに大人気フアファ



おいしい出店がたくさん!!



輪投げは楽しいな～



津別の伝統芸能駒踊り



つべつべGROWによる野菜販売



緊張の一打！パターゴルフ



募金お願いします！

ふるさとまつり特集創刊号

17回目つべつべふるさとまつりが、9月9日と10日の2日間津別神社近くの町道を会場に開かれ、多くの町民が秋の祭りを楽しみました。

会場には、町内の商店街や職場、サークルなどによる手作りの出店や実行委員会によるダーツ、お面などの縁日コーナーが昨年より1店多い43店が軒を並べました。

2日間とも絶好のお祭り日和

に恵まれ、開始早々から大勢の人で賑わい、フアファやストラックアウト、巨大迷路などアトラクションコーナーには元気な子どもたちの声が響きわたっていました。

10日には、津別神社秋季例大祭のみこしや子どもみこし、駒踊りが町を練り歩き、五差路周辺には、多くの見物客が訪れ、2日間まつり一色に包まれました。



最優秀賞 布川自治会婦人部



優秀賞 豊永第1農事組合婦人部



優秀賞 幸町自治会女性部



優良賞 本町自治会女性部



優良賞 活汲中央自治会女性部

布川自治会婦人部が 最優秀賞獲得

平成20年度花壇コンクール 色とりどりの華が咲き誇る！

- おめでとうございます
- 最優秀賞 布川自治会婦人部
 - 優秀賞 豊永第1農事組合婦人部
 - 優良賞 幸町自治会女性部
 - 本町自治会女性部
 - 活汲中央自治会女性部
 - 奨励賞 活汲第3自治会女性部
 - 本岐保育所
 - 努力賞 津別小学校

今年も町内各地に設置された花壇で、自治会や学校など各団体のみなさんが、心を込めて植え育てた花が咲き誇っています。

30回を数える今回は、8月25日に花いっぱい運動推進協議会の役員11人による現地審査が行われ、23団体の中からデザインや配色、花の生育や手入れ状況など5項目から審査を行

い、8団体が入賞しました。

コンクールに参加した町内23ヶ所の写真は、役場の正面玄関と中央公民館に掲示していますので、お越しの際にぜひご覧ください。

お知らせ

information インフォメーション

まちづくりに対する疑問、ご意見をお寄せください。
地域振興グループ ☎ 76-2151
FAX 76-2976

新規高卒者就職 フェアを開催します

平成21年3月の新規高卒予定者の面接、選考が9月16日から開始されています。北見公共職業安定所では、一人でも多くの生徒が地元で就職内定を得ることができるよう、次により新規高卒者就職フェアを開催します。地域の担い手をこの機会に確保するなど事業主のみならずの参加をお待ちしています。

「ご寄付ありがとうございました」

この度、左記の方から寄付がありました。
津別町のために大切に使用していただきます。本当にありがとうございます。
・寄付者 柳瀬保子さん(津別町字東2条)
お問い合わせ先 役場庶務グループ 76-2151

「途上国の国づくりや人づくりに貢献したい・自分の技術や経験を活かしたい」という方を求めています。
募集期間 10月1日から11月10日
対象 20歳から69歳まで ※内容により年齢区分があります。

募集説明会 10月26日(日)
・シニアボランティア
10時00分～12時00分
・青年ボランティア
13時30分～15時30分
場所 オホーツク木のプラザ
お問い合わせ先 ジャイカ帯広
☎ 0155-351210

日時 11月11日(火)
午後1時30分～4時00分
場所 ホアルベルクラシック北見
お問い合わせ先 北見公共職業安定所 ☎ 0157-2316251

山菜採りに伴う事故防止について

慣れた山でも「隠れた危険」があります。今秋はすでに8件の事故が発生しています。次のことを心掛けて、山菜採りを楽しんでください。
・家族などに行き先と帰宅時間を知らせる
・出来るだけ二人以上で声を掛け合い位置を確認
・目立つ服装をする
・携帯電話や非常食、鈴やラジオの携帯
・迷ったら無理せず落ち着いて行動

10月は道税の滞納処分強化月間です

網走支庁では10月、12月、3月の各月を滞納処分強化月間として道税の滞納整理に取り

組んでいます。10月は、特に自動車税、個人事業税の滞納整理を進めることとしており、給与・預貯金などの差押えを行います。また、納税がお済みでない方は至急納税してください。納税の相談は、支庁税務課納税相談窓口へお願いします。納税には、手続きが簡単で便利な口座振替が利用できます。
お問い合わせ先
網走支庁税務課納税係
☎ 0152-41-0616

交通安全情報

薄暮に潜む危険を見逃すな

夏も終わり、過しやすい季節となりますが、これからは日没も早まり、薄暗い中での事故の危険性が高まります。薄暮時は、歩行者や自転車も自分の足元に視線が偏り易く、周りへの注意が不十分となりがちです。見えにくいばかりでなく、「見えない」事も多いのです。危険の発見が「昼間より遅れる」。時間帯である事を考え、運転者はスピードダウンに努め、ライトの早め点灯を実行しましょう。また、歩行者や自転車も、「見えていない」危険がある事を考え、周囲の安全確認を徹底する必要があります。特に、これからの季節は農産物の輸送により、大型車両の通行が一段と多くなります。ドライバードも、歩行者もお互いに交通ルールを守り、交通安全に努めましょう。

住民活動グループ ☎ 76-2151

地域安全ニュース

美幌と津別の防犯協会と美幌警察署からの情報を掲載しています。内容については各防犯協会または警察署にお問い合わせください。

- ◎空き巣事件発生！
8月上旬、美幌町東町のアパートにおいて、室内から現金が盗まれる空き巣被害が発生しております。
- ◎自転車盗難事件発生！
8月中、津別町のバスターミナルで自転車が盗まれる事件が発生しています。
- ◎オートバイ盗難事件発生！
8月中旬、津別町活波にて民家の物置からオートバイが盗まれる被害が発生しております。
- ◎万引き事件の増加！
8月中、美幌町内の各店舗で万引きが増加しています。

※不審者を見かけたら110番



運動施設閉鎖のお知らせ

町民のみなさんに利用されている各体育施設が下記のとおり冬期間の閉鎖になります。閉鎖日は天候により早まる場合がありますのでご了承ください。

- ◎ふれあい公園パークゴルフ場
11月1日(土)から閉鎖(毎週火曜日は定休日ですが、10月28日は営業しますのでぜひご利用ください)
- ◎グレステンスキー場
10月27日(月)から閉鎖
- ◎本岐パークゴルフ場
11月4日(火)から閉鎖
- ◎温水プールすいむ
11月1日(土)から閉鎖(10月31日はプール納めのため無料開放です)

※上記以外の体育施設閉鎖時期については中央公民館社会教育課へお問い合わせください。
☎ 76-2713



10月は、町道民税第3期 国保税第5期の納付月です

納期限は10月31日(金)

口座振替をご利用の方は預金口座の残高を確認してください。

お問い合わせ先 ☎ 76-2151 税務担当(内線220・221)
収納担当(内線218)

自動車点検整備推進運動実施中
「車は家族の一員です。さあ、あなたも日常点検はじめよう」

北海道運輸局北見運輸支局
http://www.tenken-seibi.com

大規模な(1ヘクタール以上の売買)土地取引には届け出が必要です

1ヘクタール以上の土地取引を行った場合、買い主は、契約の締結した日を含め2週間以内に土地の所在する市役所、町村役場に土地の利用目的などの届け出が必要となります。

届け出を行う人	買い主のみ
届け出をする時期	契約締結日を含め2週間以内
必要書類(各3部)	届け出書 図面(5万分の1の位置図、土地及び付近の状況を示す5千分の1の図面、土地形状が分かる2千分の1程度の地籍図) 土地売買の契約書の写し 山林の場合は林班図、森林調査簿写し

お問い合わせ先 役場地域振興グループ ☎ 76-2151内線242

秋の火災予防運動実施

10月15日(水)～10月31日(金)

これからは、暖房器具を使う季節となりますので、火の取り扱いには、十分注意してください。今年も、例年になく火災が発生しています。出かける前、休む前にはもう一度火の元を点検しましょう。

- ・ガスコンロを使用する時は、その場を離れない。
- ・出かける時は、ストーブ、ガスコンロ等を確認する。
- ・住宅火災警報器を設置しましょう。

火災予防統一標語
「火のしまつ 君がしなくて 誰がする」
■お問い合わせ先 津別消防署 ☎ 76-2189



年金ミニ知識

問い合わせ 戸籍・年金担当
☎ 76-2151 内線 222

奥様（専業主婦）の落とし穴

厚生年金や共済年金などに加入するご主人に扶養されている奥様は、国民年金の第3号被保険者です。保険料はご主人の年金制度が負担しますので、奥様の名前で個別に納める必要はありません。

個別に納めないで、保険料の納め忘れがなく将来は安心と思えますが、落とし穴もあるのでご注意ください。

第3号被保険者の立場はご主人あってのもの。例えばご主人が60歳で定年退職した場合、年金受給権があるご主人は年金に加入する必要がなくなります。しかし、奥様が60歳に満たない場合は、そうはなりません。第3号から第1号被保険者への種別変更手続きをして保険料を納めなければ、その間は未納になります。

専業主婦の奥様の場合、この変更手続きをよく忘れるのです。定年だけではなく、ご主人がサラリーマンを辞めたときも、ご主人の国民年金への加入届けと共に、奥様は3号から1号への種別変更届を役場窓口へ提出しましょう。

親子・大人木工教室の参加者募集

毎年、好評の木工教室を下記のとおり開催します。今回、製作する作品は「ミニチェア」です。ぜひ参加ください。

●主催

津別町・津別町木材工芸協同組合・オホーツククラフト
街道構想部会

●とき

- ・①10月19日（日） ②11月9日（日）
- ・③11月16日（日） ④12月7日（日）
- ・時間は各回とも午前9時～午後4時（予定）

●ところ

木工体験工房（つべつ木材工芸館隣）
共和127-2

●対象

- ・中学生以下の子供とその親
- ・高校生以上の大人

●定員

各回10組 合計40組（定員になり次第締め切ります）

●参加費

1組2,550円（保険料込み）～当日持参ください。
※主催団体による補助後の負担となります。

●その他

- ・昼食は各自ご持参ください。
- ・汚れてもよい作業のしやすい服装・靴でお越しください。

●申し込み先

津別町木材工芸協同組合 0152-76-4467



ノルディックウォーキング講習会

ノルディックウォーキングは、歩くだけではなく、からだ全体の筋肉を使い、手、肩を効果的に動かすための全身のトレーニングとしてとても効果があります。ぜひ、この機会に体験してみませんか？

●日時 10月19日（日）10:00から12:00

●集合場所 中央公民館前

●参加料 200円（保険料）

●対象 町内の一般成人

●定員 30名

●申込期限 10月15日（水）まで

●講師 オホーツクきたみノルディック

ウォーキング協会会長 村上 秀男 氏

●その他 ・専用のストックはこちらで用意します。

・動きやすい服装と手袋を準備してください。

・悪天候時は農業者トレーニングセンターでの開催となりますので、上靴を持参してください。

●申し込み・問い合わせ先

中央公民館社会教育課 ☎ 76-2713



ふるさと納税の知人・友人

をご紹介します！

ふるさとを愛し寄附された方に対しては、「ふるさと納税」として所得税と町民税の一部が控除されます。

津別町の取り組みについては、つべつの自然、子どもたちやお年寄りの福祉や医療など地域づくりに役立てるもので、今月の広報つべつ折り込み「ふるさとつべつの未来に向けて応援してください」のリーフレットをご覧ください。

津別町以外にお住まいの親類や知人・友人の方で、ふるさと納税の取り組みについてお知らせしたい方に「ふるさと納税」のリーフレットを送付します。

ご紹介の方法は、広報つべつに折り込まれている「ふるさとつべつの寄附の紹介カード」に紹介者名をご記入のうえ、下記担当までお手数でも郵送して下さい。（郵送料はかかりません）

問い合わせ先

企画財政課地域振興グループ
☎76-2151 内線238・242

○内容は町のホームページでもお知らせしています。

○ホームページ

<http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>



北海道障害者職業能力開発学校への

入校前適性相談のご案内

北海道障害者職業能力開発校では、平成21年度の入校希望者が能力に応じた訓練科目を選択できるように、次のとおり相談を行っておりますのでお気軽にお越しください。

場所 砂川市焼山60番地

電話番号 0125-52-2774

eメール konya.yutaka@pref.hokkaido.lg.jp

相談期間 平成20年7月1日～平成21年3月15日

詳しくはHPをご覧ください

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/ssk/index.htm>



クマが出没しています！

注意

クマとの事故をなくすには・・・

キノコ採りなどで山へ入るとき

- ◎ヒグマの出没情報に気をつけましょう。
- ◎手をたたいたり音を出しながら歩きましょう。
- ◎薄暗い時には行動しないようにしましょう。
- ◎フンや足跡、食べた跡を見つけたらすぐに引きかえしましょう。



もしヒグマに会ったら・・・

- クマがこちらに気づいていないなら、静かに立ち去りましょう。
- 気づかれても普通にしていれば、ほとんどのクマは立ち去ります。
- クマが近づいてきたら目を睨み続け、ゆっくり後退してください。
- 大声、走って逃げる、石投げは自殺行為です。刺激させないこと。
- 子グマを見つけたら絶対に近づかないでください。
- クマ撃退スプレーがある程度有効であると知られています。

問い合わせ先

役場林政・商工観光グループ ☎ 76-2151 内線259・315

地域の福祉、みんなで参加

赤い羽根共同募金



運動期間 10月1日 ▶ 10月31日

赤い羽根共同募金にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

みなさんからお寄せいただいた寄付金は、地域のさまざまな福祉活動やボランティア活動の振興などに役立てられています。

今年もみなさんのご協力をお願いします。

問い合わせ先 ☎ 76-1161

北海道共同募金会津別町分会

秋の輸送繁忙期の交通安全運動

10月15日（水）～10月24日（金）

- 過労・過積載・過密な運転の防止
- スピードの出し過ぎなど無謀運転の防止
- シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底

